

# 施策の類型及び具体例

## 観光地の実情に応じて地域の関係者が行う取組を促進

### マナー違反行為の防止

#### 1 旅行者に対するマナー啓発

- ・啓発設備の設置  
(ピクトグラムによる周知、看板・デジタルサイネージ等の整備)

- ・違反行為（文化財の破損、立入禁止区域への侵入、ごみのポイ捨て・放置等）への対処
  - 条例に基づく罰則等による対処

等

### 混雑の抑制・緩和

#### 2 受入環境の整備・増強

- ・交通等の対応力増強
  - 車両の長大化・施設の改良・拡張
  - 運転手の確保・デジタル技術の活用
- ・観光客集中地域での道路・歩道整備、無電柱化、ごみ箱設置促進
  - 道路・歩行空間の容量拡大
  - スマートごみ箱の設置促進
- ・観光・交通事業者の担い手確保対策
- ・複数交通モードを組み合わせた円滑な移動手段の提供
- ・手ぶら観光の促進
- ・観光客向け乗合タクシーなど新たな輸送サービスの検討
- ・受入環境充実のための入域料の導入

等

#### 3 需要の適切な管理

- ・バス・鉄道の運賃・料金の柔軟な設定による地域住民と観光客の需要のすみ分け等
- ・イベント開催時等の多客期・多客エリアの混雑抑制
- ・混雑度やサービスレベルに応じた料金設定
- ・特定エリアへの入域等の管理・規制
  - 入域制限の導入
  - 同伴ガイドの義務化
- ・車両の乗入規制等の交通規制の実施

等

#### 4 需要の分散・平準化

- ・地方誘客促進、分散化
  - 11モデル地域における高付加価値なインバウンド観光地づくり等の促進
- ・空いている交通モードや場所・時間帯・時期への誘導
  - 観光客が集中する交通モードからの分散
  - 混雑状況の可視化、リアルタイム配信
  - デジタル技術を活用した空いている観光ルートの提案
  - デジタルクーポン等のインセンティブ付与による空いている場所・時間帯への誘導
  - 夜間・早朝・平日等、空いている時間帯・時期の商品造成

等

### 地域住民と協働した観光振興

#### 5 住民との協働や理解醸成の推進

- ・地域の関係者による協議の場における計画策定、取組実施
- ・地域住民向け説明資料や学生向け教材の作成、周知

- ・観光関係主体・事業者が地域住民と協働する取組

等